

# 般質問を傍聴!

## 3年生198名

|          |         |        |     |
|----------|---------|--------|-----|
| 12月1日(火) | ①東陽中学校  | 3年1組2組 | 40名 |
|          | ②黒田原中学校 | 3年2組   | 32名 |
|          | ③黒田原中学校 | 3年3組   | 31名 |
| 12月2日(水) | ④那須中学校  | 3年1組   | 29名 |
|          | ⑤那須中学校  | 3年2組   | 32名 |
|          | ⑥黒田原中学校 | 3年1組   | 34名 |

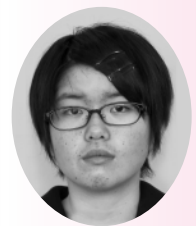


東陽中学校3年1組2組

12月1日・2日の第8回例会一般質問を、町内の各中学校3年生198名が傍聴しました。

これは、社会科の授業で、「地方公共団体の政治の仕組み」について学び、地域社会への関心を高めるものです。各中学校を代表して、6名の生徒に議会傍聴の感想を投稿していただきました。

議会傍聴をはじめ、中学生サミットや模擬議会の開催、模擬選挙体験の授業も実施しています。



東陽中学校 3年 増子 美穂 さん

**「初めての議会傍聴」**  
地方自治について知り、那須町について真剣に考えることができました。

私は、今回地方自治の授業の一環として初めて議会傍聴に行き感じたことが2つあります。

一つ目は、議会の雰囲気です。私は議会傍聴に行くまで、町の議会というのは小さな会議室で行われているイメージをもっていました。しかし、実際に行ってみると、テレビや教科書で見るとような広い議場でとても驚きました。

また、一つ一つの質問や答えには正確に数字や市町村名があげられていたり、丁寧な言葉が使われていたりしていたので、議会の緊張感を、身をもって感じる事ができました。

二つ目は、議員や各課の課長が私たちのことを真剣に考えていてくれているということです。私が傍聴した時は議員の一般質問で、主な内容は放射能についてでした。最初は、私たちが聴いてもよくわからないような難しい話なのかと思っていました。が、実際は違い、議会の中で「中学生や子どもたちのために」という言葉が何度も出てきたことが強く印象に残っています。

政治や経済の話ばかりしていると、思っていたので、私たちの生活のことを考えていると知り、とても嬉しく思いました。

今回は60分という短い時間でしたが、今まで遠く感じていた地方自治について知り、那須町について真剣に考えることができました。また機会があれば参加したいと思います。貴重な経験をさせていただきありがとうございます。



黒田原中学校3年2組



黒田原中学校 3年2組 くにい 國井 さくら さん

**「今後は、もっと那須町の「よさ」を考えていきたい」**

私は、自分の住む町や社会への関心が高まり、とても良い経験をさせてもらいました。

私は、初めて議会を傍聴して、「議員は町のことを把握していて、町民のことを本当に良く考えているな」と思いました。